



第19回 日本母乳哺育学会 勉強会

日時：2018年2月11日（日） 10：00～16：00

場所：ルークホール 新宿区四谷1-7 持田製薬本社2F

《参加費》

事前申し込み(昼食付き):会員 5000円 非会員 6000円(事前お振り込み)

当日申し込み(昼食なし):会員・非会員 6000円(当日支払)

※本会一部はIBLCE継続教育単位CERPs、日本助産師会継続教育ポイントの対象となります。
日本産科婦人科学会と日本産婦人科医会の認定医シールが発行される予定です。

※申し込み方法とお振り込みに関しましては、学会ホームページにてご案内致します。

日本母乳哺育学会ホームページ (square.umin.ac.jp/bonyuu/)

テーマ：バースカンガルーケアと母乳育児 母子分離と母乳育児支援について考える

今回は午前中に堀内勁先生をお迎えして、『正期産児の出生直後のカンガルーケアと母乳育児』についてご講演いただきます。また、午前、午後を通して『正期産児の母子分離と母乳育児』というテーマでのシンポジウムを企画しました。赤ちゃんが出生直後小児科に入院してしまった時どのように母乳育児をすすめていくのか、色々な視点からのご講演を頂戴しつつ参加者の皆様と議論を深められれば幸いです。お忙しい時期ですがふるってご参加下さい。

プログラム

午前(10:00～12:00)

バースカンガルーケアと母乳育児

聖マリアンナ医科大学名誉教授 堀内 勁 先生

母子分離が母乳育児に及ぼす影響、NICUにおける母乳育児支援

地域医療振興協会 東京北医療センター 小児科 奥 起久子 先生

午後 (13:00～16:00)

正期産児の母子分離と母乳育児支援について考える

～生まれたばかりの赤ちゃんが入院してしまったとき 私たちにできること～

地域における母乳育児支援、その課題 (20分)

BFHの産科における母乳育児支援 (15分)

母乳育児支援のための地域との連携 (15分)

母子分離を経験した母親として (15分)

千葉愛友会記念病院 助産師 柳澤 美香 先生

秋葉産婦人科病院 助産師 岡田 典子 先生

聖隷浜松病院 助産師 齋藤 貴子 先生

新場 裕美 先生

午後のシンポジウムは講演後
小児科医 奥 起久子先生にも
ご参加いただき総合討論がございます

場所：ルークホール

東京都新宿区四谷1-7

持田製薬本社2F

JR四ッ谷駅 四谷口 徒歩3分

丸の内線四ッ谷駅 赤坂口 徒歩4分

南北線四ッ谷駅 出入口2 徒歩3分

